

March. 3, 2026



URA主導の研究基盤エコシステムの構築と 地域ネットワークへの展開

金沢大学
研究基盤統括本部



目標:「研究基盤統括本部」を中心とした研究設備の 全学共同利用体制への再編



和田 隆志 学長
(R4.4から)

特色のある7つの取組

エビデンスに基づく
立案・導入・更新
システム

設備共同利用
オンラインシステムの活用

世界水準をターゲットとした
卓越技術職員
エバンジェリストの育成

金沢大学版技術評価制度・
キャリアパスの構築

人事と連携

目的積立金等を
活用した多年度
繰越システム

自立的な機器メンテナンス

財務と連携

北陸ファシリティ・
技術人材ネットワーク

研究設備, 人材の公開・
共有, 技術伝承, 収益化

未来の金沢大学を担う
経営人材の育成

キャリア早期・中期からの
育成を実現する環境整備

産学/産産協創
オープン技術ラボ

本学と企業の技術者が
集う交流・研鑽の場

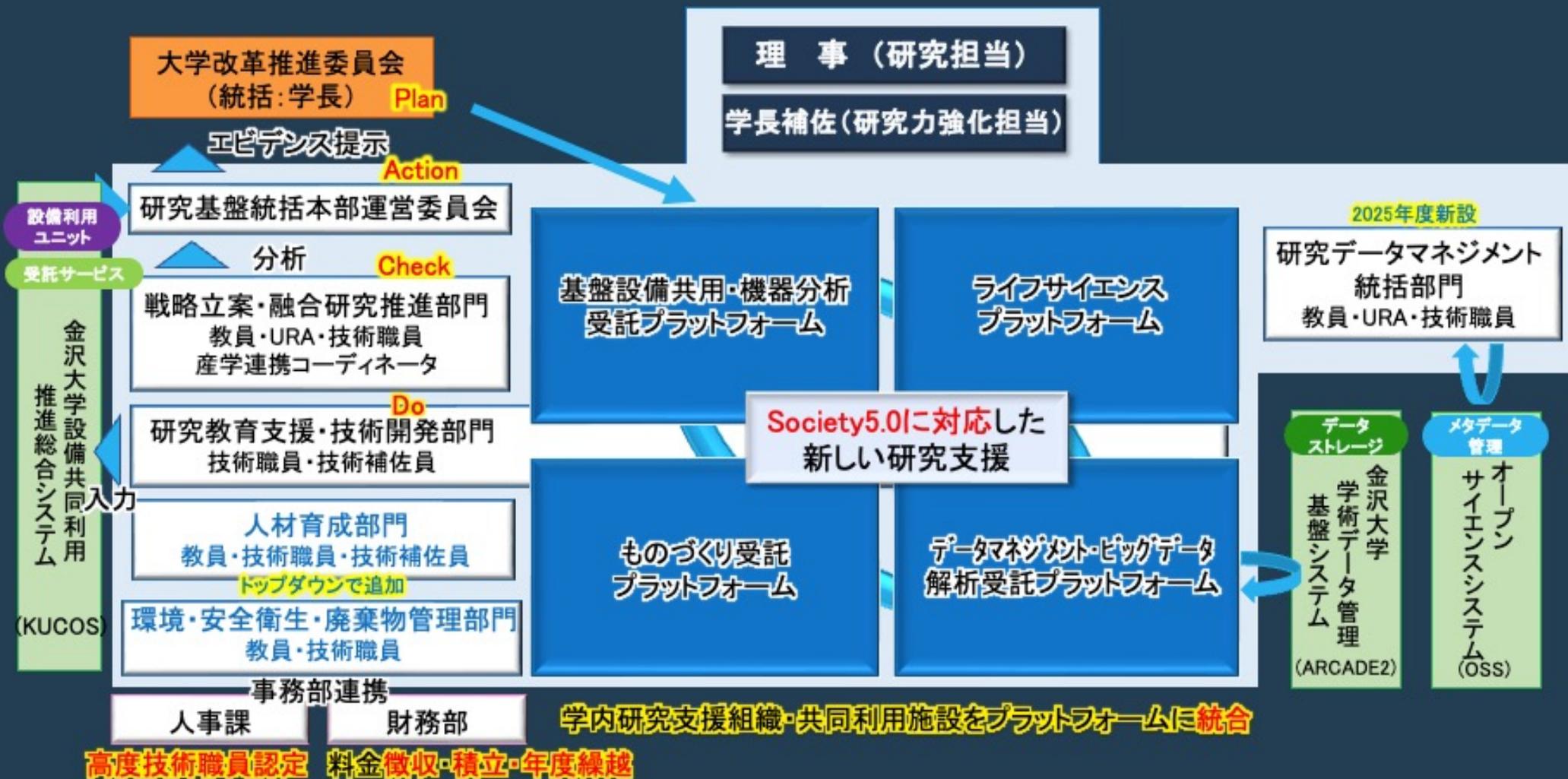
産学官金コンソーシアム
との連携と資金運用

北陸銀行・北陸経済連合会・
本学企業協力会

コアファシリティ構築のGood practiceとして実施。ノウハウを地域から全国へ共有

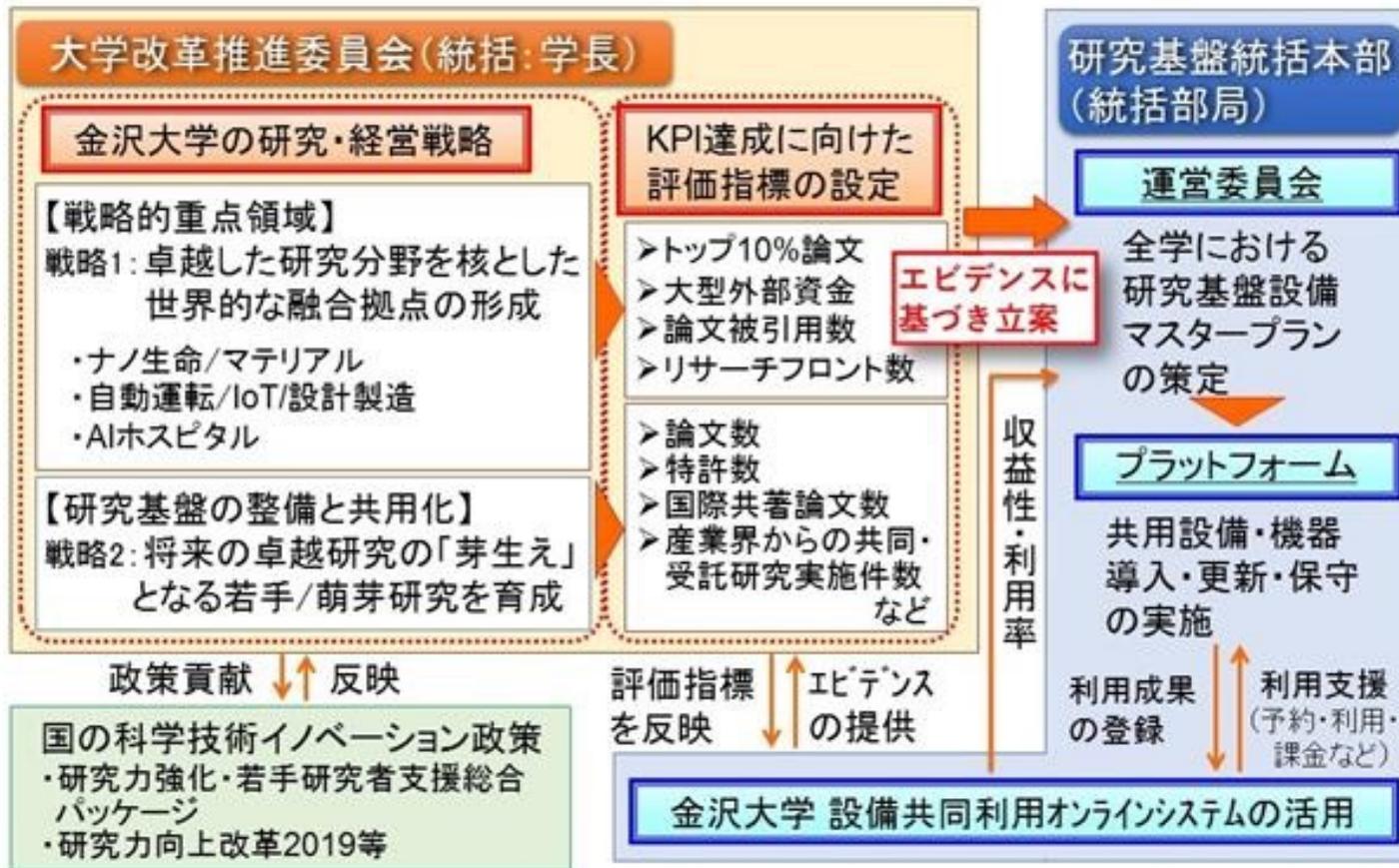
金沢大学 研究基盤統括本部

施設・共用設備・ルール・人材・データを全学一元化



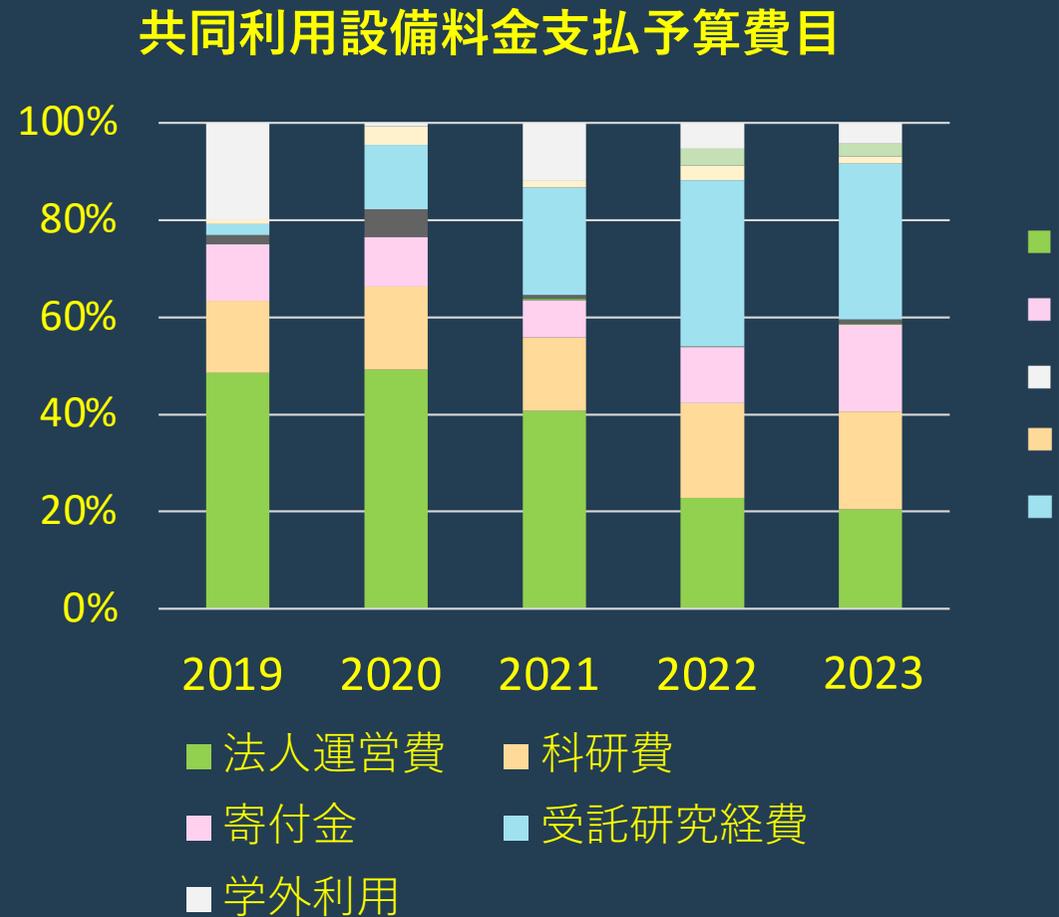
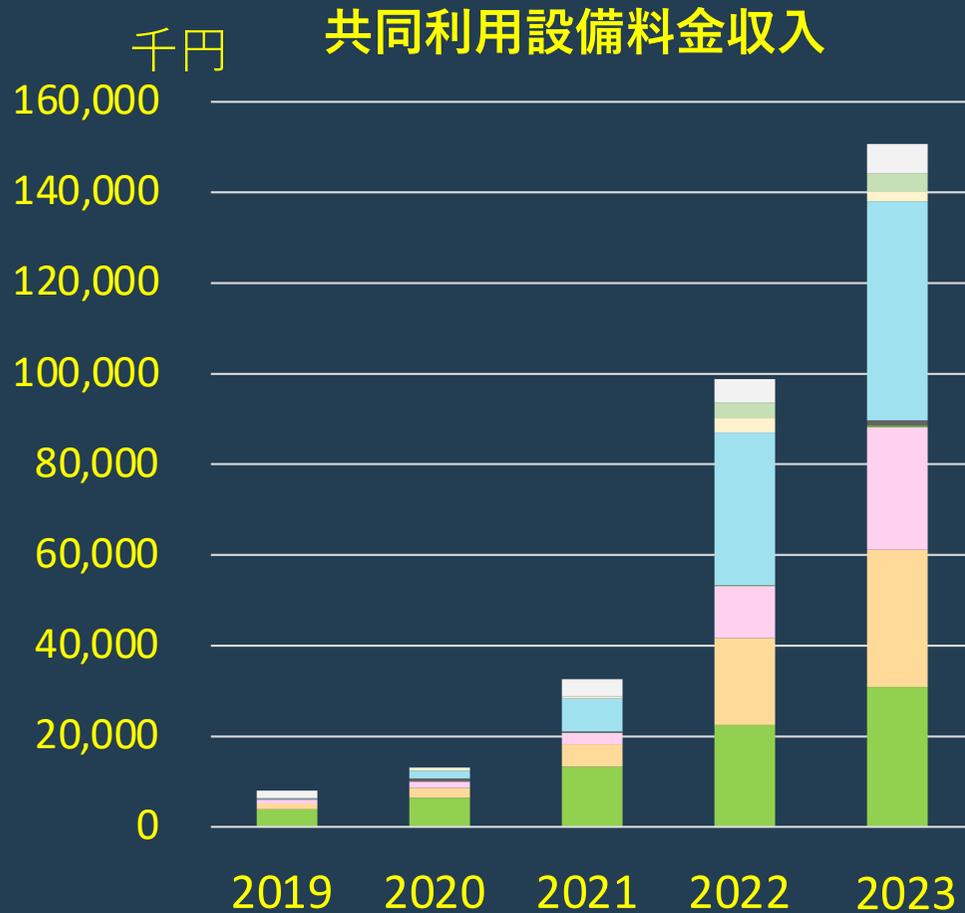
金沢大学

経営戦略と直接的に結び付く評価指標に基づき、研究基盤整備を進め、利用状況等のエビデンスに基づくマスタープランの策定、経営戦略や指標への反映を実施



2022.3 研究設備・機器の共用推進に向けたガイドライン 好事例として掲載

狙い・ポイント: 設備共同利用オンラインシステムの活用により、研究基盤の運用とエビデンス収集を効率化。エビデンスの分析を大学経営陣につなげ、研究・経営戦略に基づいた研究基盤の更新、運用を実行。



設備共同利用の大幅増(料金収入20倍)と外部資金研究の利用率拡大

金沢大学

全学的な共用システムに登録される設備・機器について、必要な維持費を年度当初に配分。
(利用料収入が発生する前から、設備・機器の維持に必要な消耗品等の調達が可能に)

狙い・ポイント：研究基盤統括本部において、設備共同利用オンラインシステムを利用して、設備ごとの利用料・維持費予算の全体を把握。年度初めに設備維持費相当を一括配分することで、効率的に経費を執行。



多年度資金運用システム

- 個々の利用料収入の一部を保守費・更新費等のために積立

制度のポイント

- 機器担当者が責任をもって計画立案
- 研究基盤統括本部が積立計画を管理



2022.3 研究設備・機器の共用推進に向けたガイドライン
好事例として掲載

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク



地域連携の主な実績

ファシリティデータベース
技術者データベース
技術職員研修
ワークショップの開催
(コロナ禍明け 2023, 2024, 2025)
地域ネットワークサミット
(ネットワーク関連系)
地方創生2.0(内閣官房)への記載

活動により見えてきたお互いの役割

設備共同利用ネットワークから、

- ・国立大学 ⇒ お互いの強みを見える化して活かす
- ・公私立大学 ⇒ 主に基盤ユーザとして
- ・公設試 ⇒ 大学と相補的目的指向

他地域ネットワークから、

- ・他地域のGood Practiceの横展開
- ・各地域共通の課題の抽出

研究担当理事

研究基盤統括本部（本部長：学長補佐（研究力強化担当））

2025
新設

研究データ
マネジメント
統括部門

研究データマネジメント体制の設計及び運用・管理

三位一体

タスク1 金沢大学 研究データマネジメントポリシーの運用・改訂等

実効的ルール

タスク2 RDMに関する問い合わせ対応／相談窓口

GakuNIN RDM

タスク3 オープンサイエンスシステムの管理／運用

ワンストップシステム(OSS)

オープンサイエンスシステム(OSS)

(研究データマネジメントプラン (DMP) の適切な 管理 → 利活用 → 公開)

(研究開始)

(研究中)

(研究終了)

DMPの提出

DMPの修正

研究データの保管

研究データの共有

研究データの公開

タスク4

タスク5

タスク6

タスク7

タスク8

タスク9

DMPの保管

サーバ利用申請
受理／保管

研究データ
格納サーバの
メンテナンス

データ
分譲委員会

データ公開に
向けた点検

データ公開

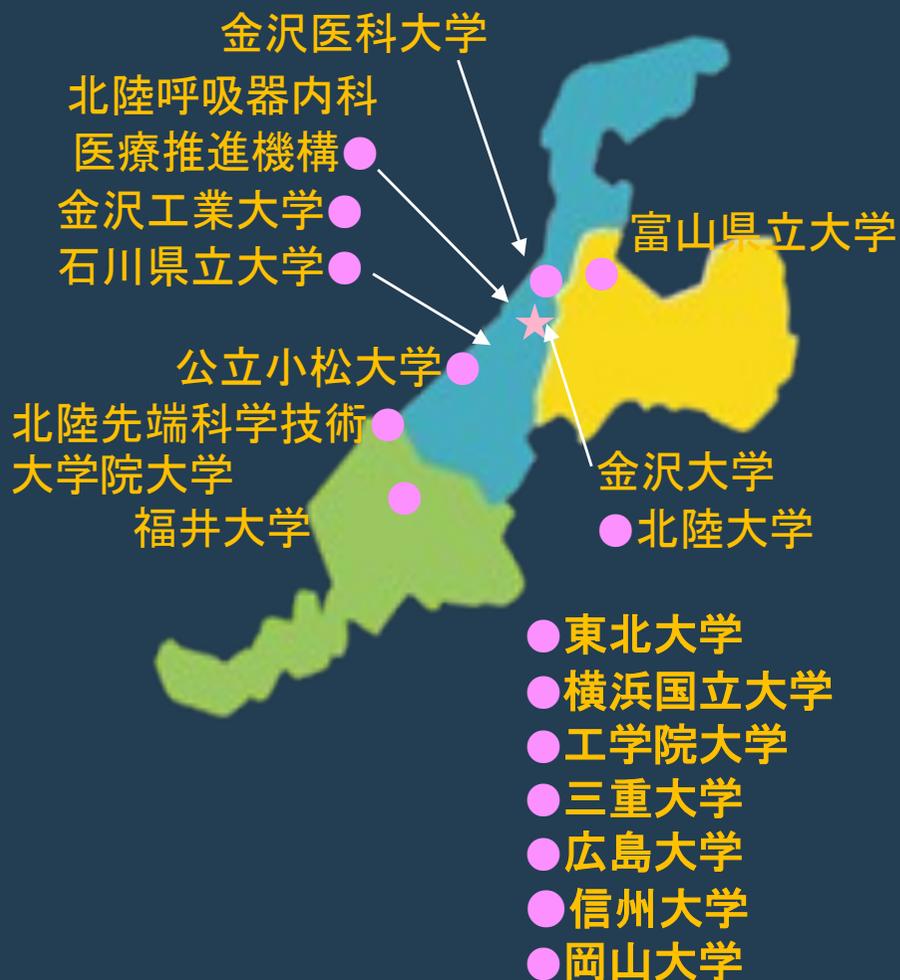
オープン
アクセス

研究推進部

学術メディア
創成センター

研究推進部
学術情報課

学術情報課



他地区の研究データ基盤コンソーシアム
とも連携

- 国立情報学研究所との連携協定
- セミナーの開催 (先進的ルール等の紹介)
- 個別のポリシー策定支援
- OSSの導入等支援
- Webサイトの運営、資料提供等

北陸研究データ基盤 コンソーシアム



利用者別

- コンソーシアム会員
- コンソーシアム入会希望
- イベント参加希望

目的別

- 北陸研究データ基盤コンソーシアムとは
- これまでのイベント
- これからのイベント
- コンソーシアム会員機関一覧
- 入会申し込み
- 金沢大学の研究データ保管・活用
(学術データ管理基盤システム ARCADE2)



北陸研究データ基盤
コンソーシアムとは



これまでのイベント
これからのイベント



コンソーシアム会員機関



会員募集中

参考サイト

金沢大学学
基盤システ...

内閣府科学
事務局「研...

AI等の活用
エコシステ...

研究データ
支援事業

系統的に「研
強したい方...

令和7年度「
研究データ...

研究データ
東海コンソ...

北陸ファシ
ネットワーク

金沢大学 リカレント教育講座
「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」育成プログラム

HOME プログラムについて カリキュラム 企業等在職中の方へ お知らせ 参加申込・お問い合わせ・修了生の声

北陸地区の最先端設備でデータを扱い
3ヶ月コースで今後必要とされる
「研究支援者・開発支援技術者」へ

コアファシリティによる社会人教育
一般の方が触れる機会のない研究設備を用いてデータを扱う。

2023年度
第1期修了生2名を
技術員として雇用

2025年度
職業実践力育成プログラム
(BP) 認定

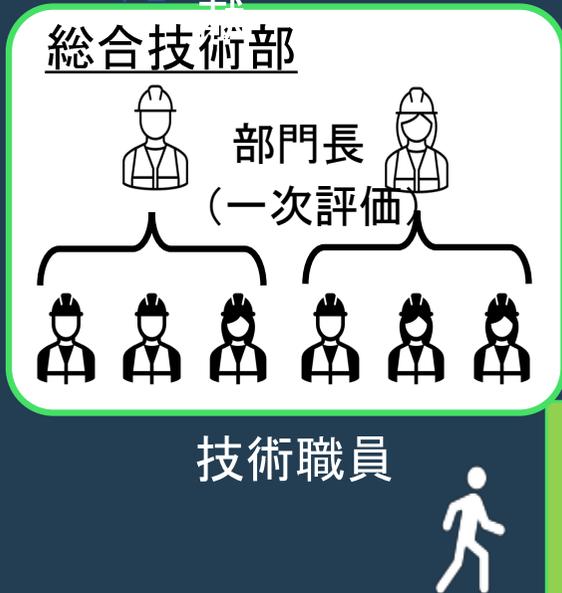
学外の北陸ファシリティネットワークの講師/共同利用設備

富山県立大学 大坂先生 質量分析計マッピング

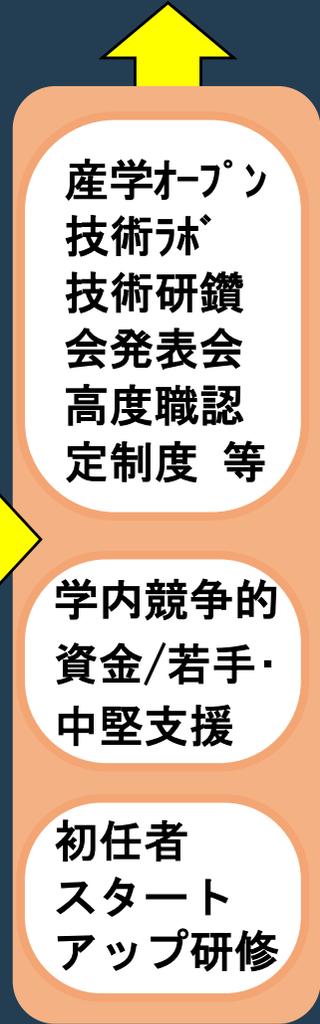
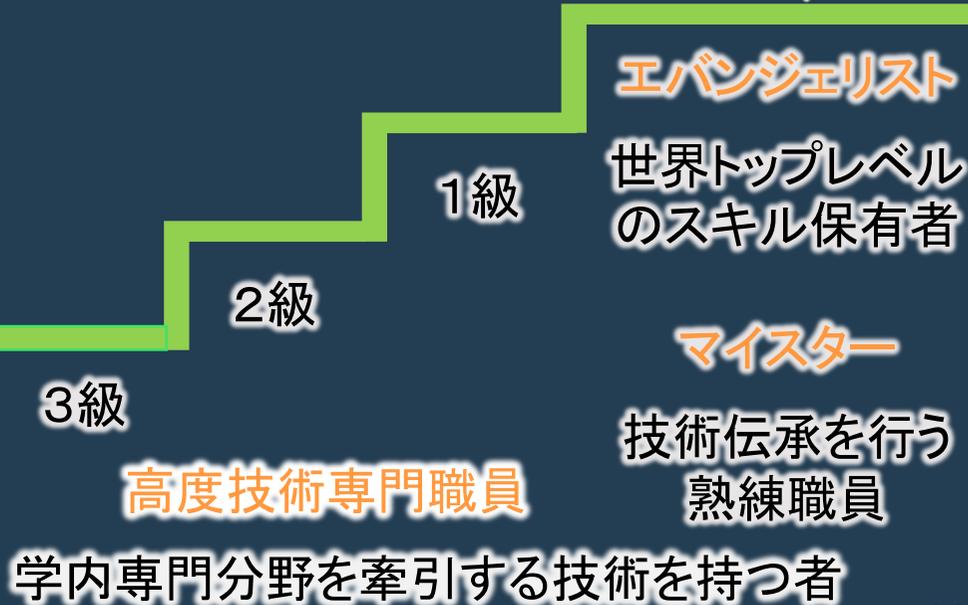
石川県工業試験場 笹木先生 質量分析 匂い成分

高度技術職員認定制度と人材育成プログラムによる 研究支援の可視化と活発化

人事部局と連携



- ・研究支援にあたる技術職員を対象
- ・認定理由を明示
- ・部門を超えた情報共有→協力関係
- ・新たなキャリアパスを提示
- ・技術者からの事業提案



高度技術職員認定制度

技術人材育成プログラム

経済団体向けの見学会

北陸経済連合会 新たな価値創出委員会

北陸産学技術交流会（見学会）参加者募集のご案内

日時 2022年9月15日（木）14:10~16:00 頃（20分前から受付開始）

場所 金沢大学角間キャンパス 自然科学本館〔住所〕金沢市角間町

産学官連携によるイノベーション推進に向け、**会員企業の技術開発部門等の実務者、会員大学の研究者等**が、関心のあるテーマの情報交換等を通して交流を深める「北陸産学技術交流会」を下記のとおり開催します。

今回は、ご提案頂きました**金沢大学**様を主査に「**研究設備の外部利用と利用支援サービス**」をテーマに見学会を開催致します。

会員様におかれましては、本テーマにご関心のある方に気軽にご参加頂き、情報交換や交流の場としてご利用頂ければ幸いです。

テーマ①「研究設備の外部利用と利用支援サービス」
【主査：金沢大学 先端科学・社会共創推進機構】

Kanazawa University
Core-facility Operation System (KUCOS)

Language ▾ Login ▾ Inquiry Common top page

研究基盤利用のワンストップ窓口

A one-stop portal for the use of research infrastructure

研究機器・設備の利用から技術相談、受託サービスまで多彩な研究支援を行います
A range of research support including the use of equipment and facilities, technical counseling and consignment services.

下から使用したいサービスを選択してください。

設備利用ユニット
Equipment utilization unit

受託サービス
Contract service

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

Hokuriku Facility / Technical Human Resources Network

ネットワーク参加機関内の共同利用設備や技術職員のデータベースを掲載しています
A database of the shared equipment and technical staff of institutions participating in the network.



設備と技術人材のデータベースを北陸地区15機関で作成
地域に向けて設備・技術人材情報公開

アンダーワンルーフの産学連携棟

金沢大学の改革と挑戦： オール金沢大学で「未来知」により社会に貢献する

- 研究基盤統括本部による研究基盤の総合マネジメント
 - 戦略的な設備導入・更新システム
 - 設備利用ユニット/受託サービス
 - 自立的運営を支援する資金運用システム
 - 事務組織の確立
- 北陸ファシリティ・技術人材ネットワークの組織化
 - 本学をHUBとした北陸における拠点形成
- 総合技術部の設置と実質化
 - 総合技術部の実質化と組織運営
 - 共用事業を支える支援人材育成の仕組み整備
- 全国と将来への展開
 - 学外利用の効率的な仕組みの整備
 - 研究データの管理・共有・公開基盤の構築